

会社説明会

平成21年3月



株式会社早稲田アカデミー

東証二部(証券コード:4718)

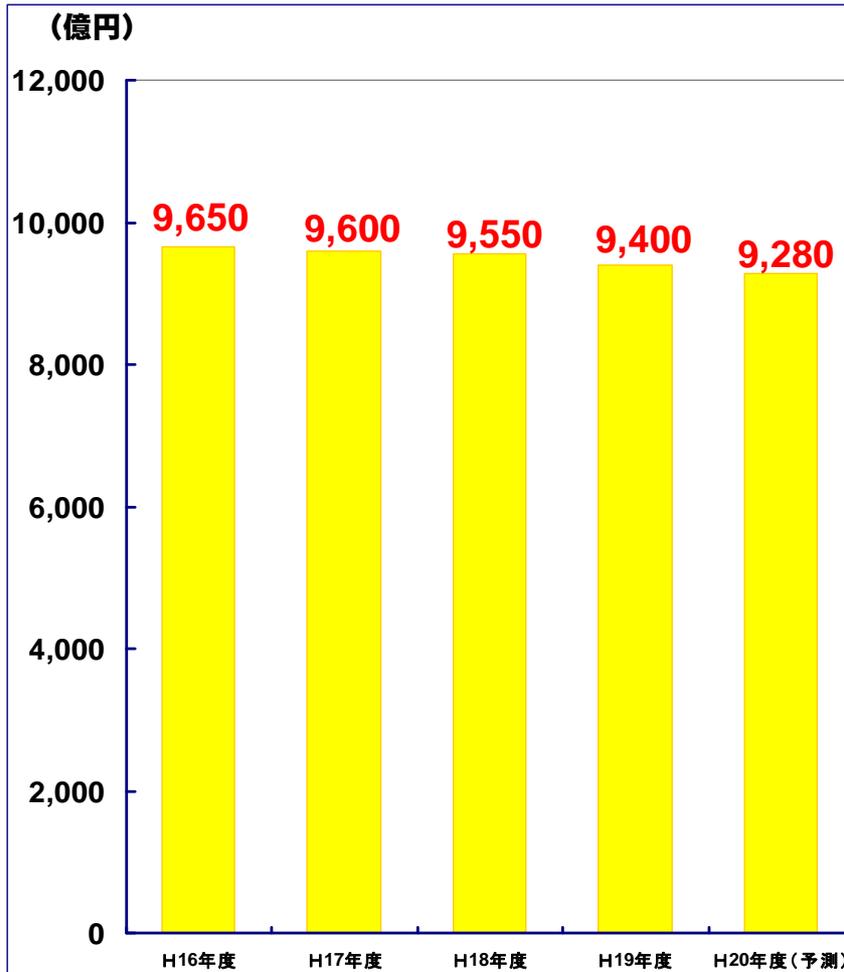
会社概要

- 商号 : 株式会社早稲田アカデミー
- 事業内容 : 小・中・高校生対象の学習塾及び不動産賃貸等
- 本社 : 東京都豊島区池袋2-53-7
- 代表者 : 代表取締役社長 瀧本 司
- 資本金 : 4億6,700万円(平成21年3月現在)
- 創業 : 昭和50年7月
- 決算期 : 3月
- 校舎数 : 117校(平成21年3月現在)
- 塾生数 : 27,844名(単体/平成20年4月~12月平均)
- 従業員数 : 正社員677名 非常勤2,905名(単体/平成20年12月末現在)
- 関連会社 : 株式会社野田学園、株式会社ビーケア

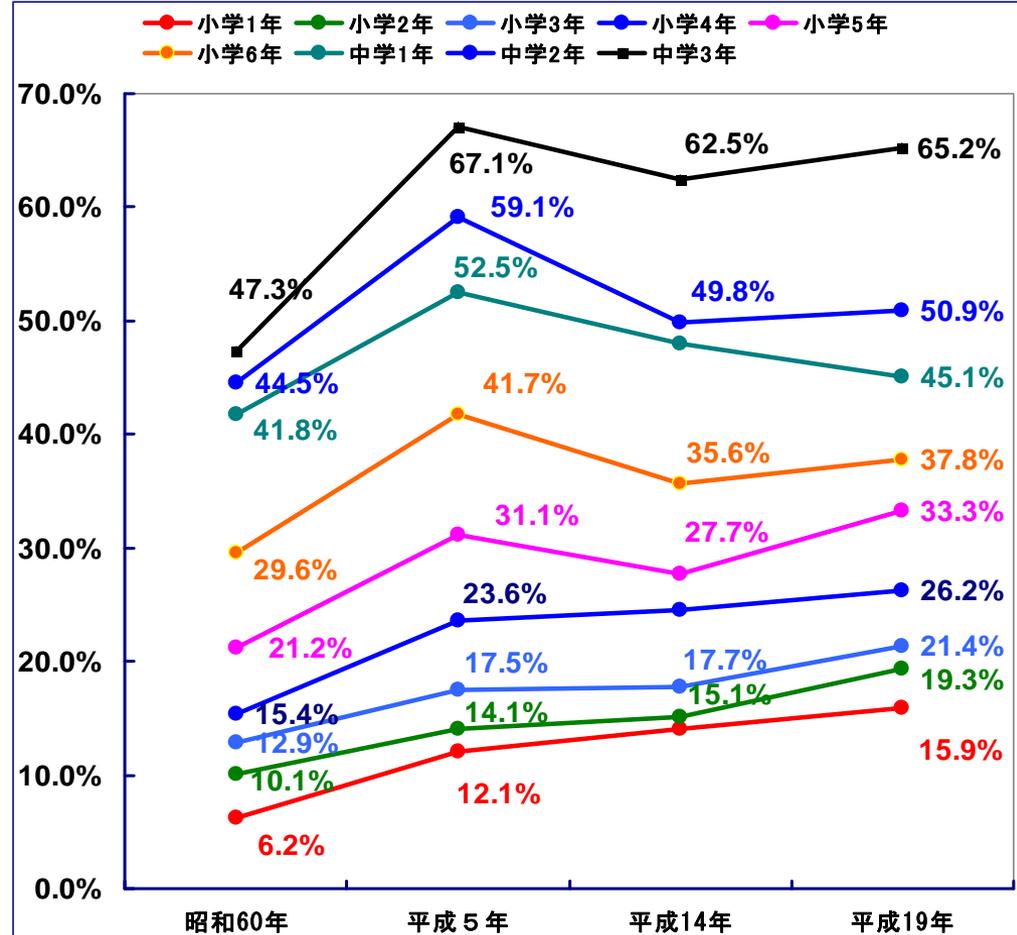


学習塾・予備校市場規模推移／通塾率

【学習塾・予備校市場規模推移】



【学年別の通塾率】



※平成14年の調査は、小学1・4年生、中学1年生の通塾率は示されておりません。

※文部科学省「子どもの学校外での学習活動に関する実態調査報告」より

※矢野経済研究所「教育産業白書2008年版」(2008年10月6日発刊)より

「サービス業総合調査 学習塾・予備校」

08年版 日経流通新聞 2008.11.5 第4759号より

順位	社名	部門売上高 (百万円)	前年度比 伸び率(%)	決算月
1	栄光 (栄光ゼミナール)	30,051	4.2	3
2	市進 (市進学院、市進予備校、個太郎塾)	20,051	0.9	2
3	早稲田アカデミー	15,587	9.1	3
4	ワオ・コーポレーション (能開センター)	15,137	3.5	3
5	さなる (佐鳴予備校)	14,412	▲ 3.2	6
6	秀英予備校	13,676	—	3
7	京進	12,162	▲ 0.8	2
8	明光ネットワークジャパン (明光義塾)	10,307	3.7	8
9	リソー教育 (トーマス)	10,306	3.2	2
10	臨海セミナー	8,592	10.1	3

**08年サービス業総合調査
(学習塾・予備校)
売上高第3位**

07年版 日経流通新聞 2007.11.7 第4606号より

順位	社名	部門売上高 (百万円)	前年度比 伸び率(%)	決算月
1	栄光 (栄光ゼミナール)	28,832	5.4	3
2	市進 (市進学院、市進予備校、個太郎塾)	19,863	0.6	2
3	東京個別指導学院	16,318	1.5	5
4	ワオ・コーポレーション (能開センター)	14,632	4.1	3
5	早稲田アカデミー	14,283	18.3	3
6	秀英予備校	13,724	2.7	3
7	京進	12,265	2.8	2
8	さなる (佐鳴予備校)	11,658	14.6	6
9	リソー教育 (トーマス)	9,982	—	2
10	明光ネットワークジャパン (明光義塾)	9,937	2.6	8



顧客ターゲット

＜学習塾の分類と早稲田アカデミーの集客ゾーン＞

進学

補習

集団型

個別型

早稲田アカデミー

日能研・SAPIX

四谷大塚・栄光

市進 etc.

MYSTA(早稲田アカデミー)

トーマス(リソー教育)

ユリウス(日能研)

個太郎塾(市進)

ビザビ(栄光) etc.

地域密着型の中小塾

個人経営の学習塾

etc.

東京個別指導学院

明光ネットワークジャパン

etc.

所得層

高

早稲田アカデミーの顧客層

低

高

学カレベル

低



早稲田アカデミー

教育理念とブランド展開

教育理念

『本気でやる子を育てる』

〔難関中高受験専門〕



〔現役生難関大学受験専門〕

現役生難関大受験専門塾サクセスエイティーン
SUCCESS 18

〔一流中学高校受験〕



〔難関中学受験専門〕



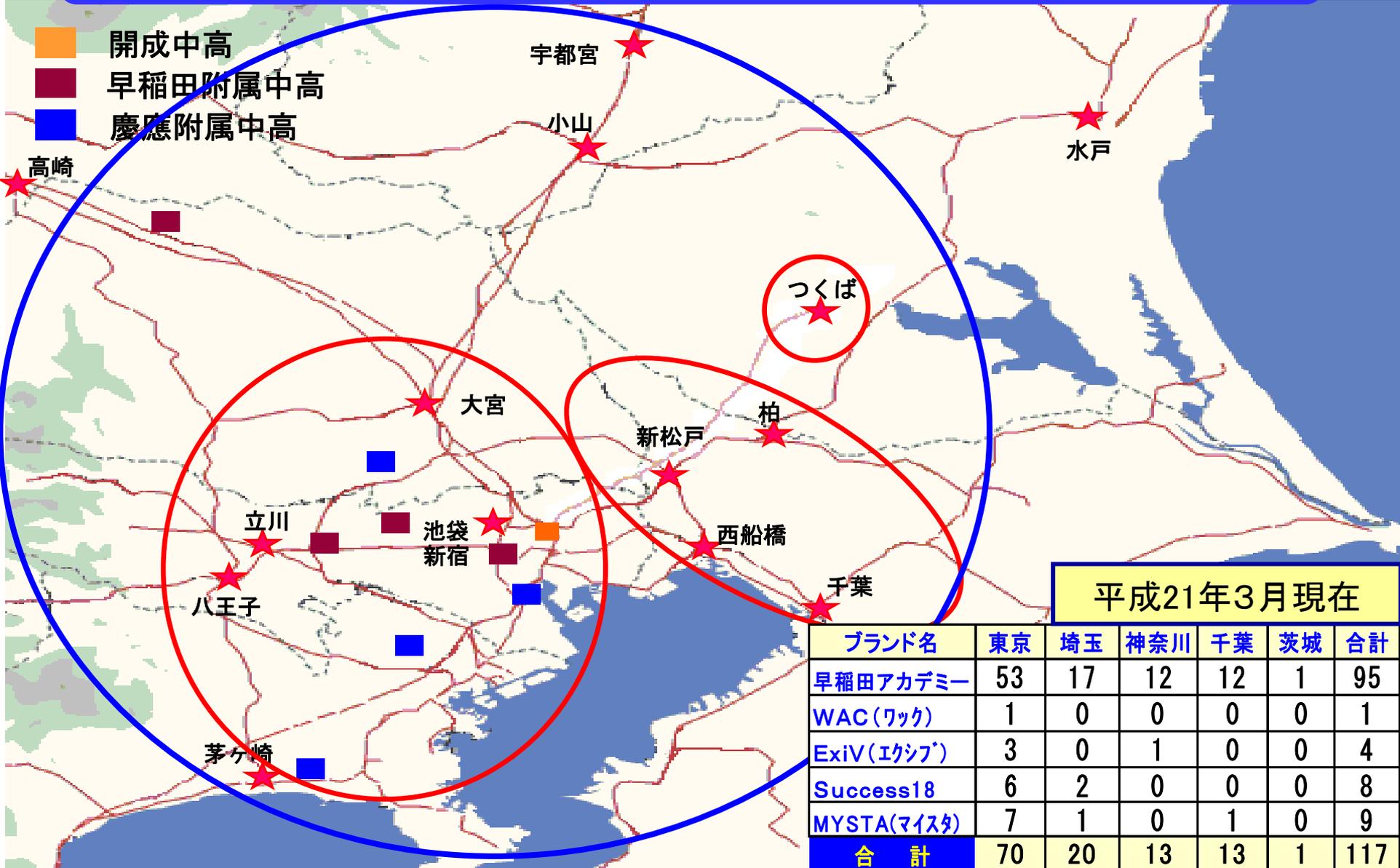
〔個別指導〕



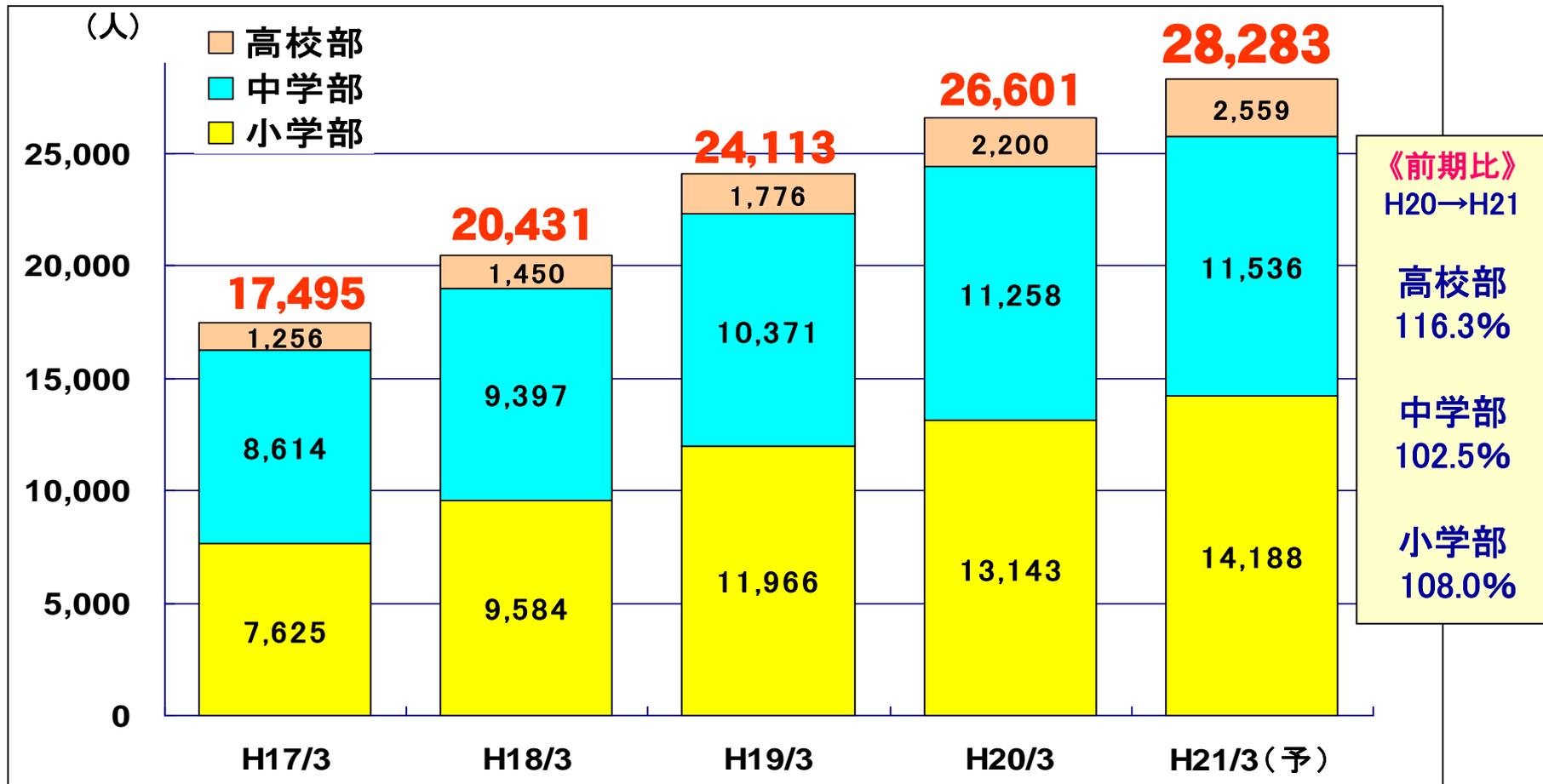
ブランド名	早稲田アカデミー	ExiV(エクシブ)	WAC(ワック)	サクセス18	MYSTA(マイスタ)	合計
対象生徒	小・中学生	小・中学生	小学生	高校生・中高 一貫校の中学生	小・中・高校生	
校舎数(H21/3)	95	4	1	8	9	117



校舎展開

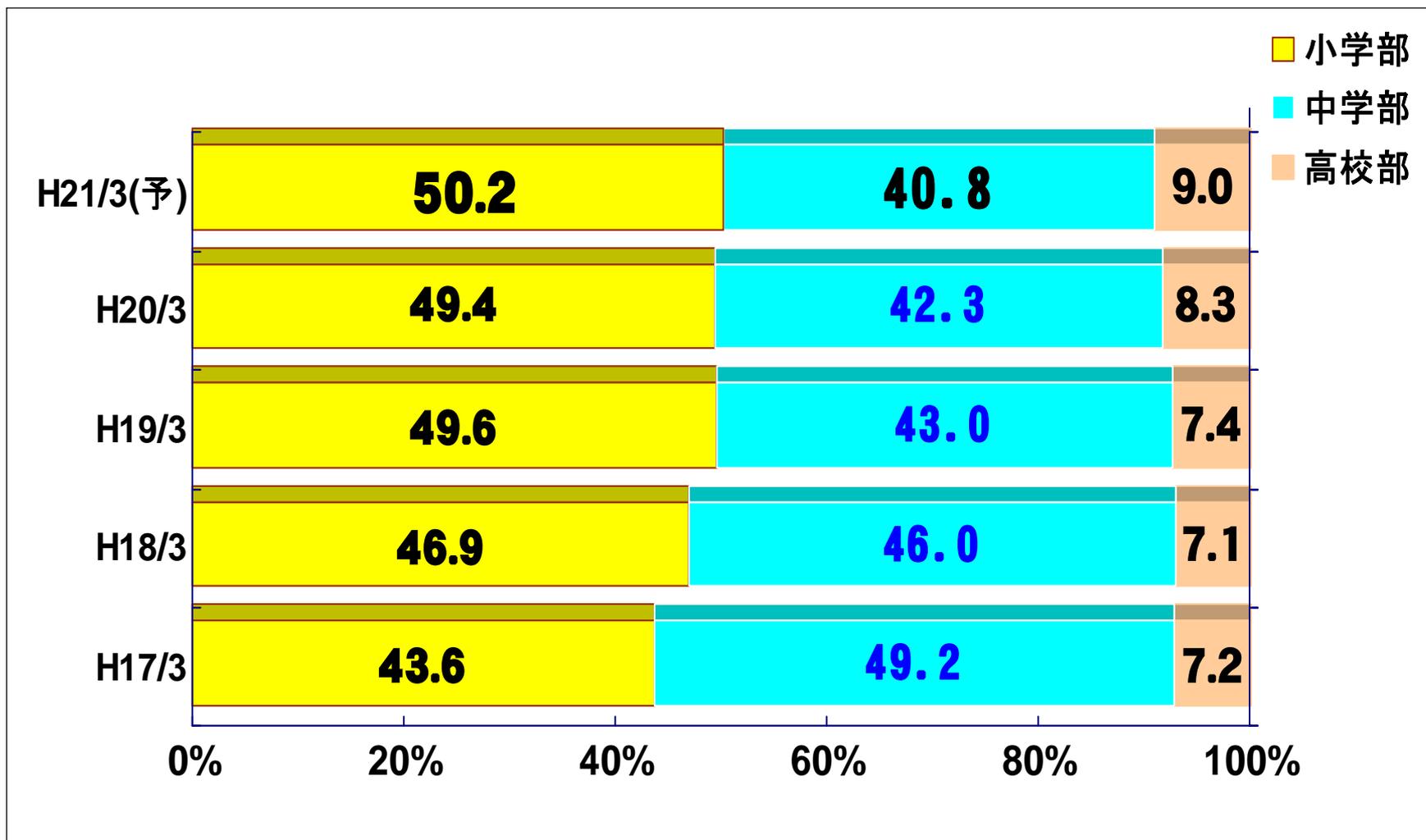


期中平均塾生数と期末校舎数推移(単体)



前期比	115.8%	116.8%	118.0%	110.3%	106.3%
期末校舎数	94校	99校	106校	113校	117校

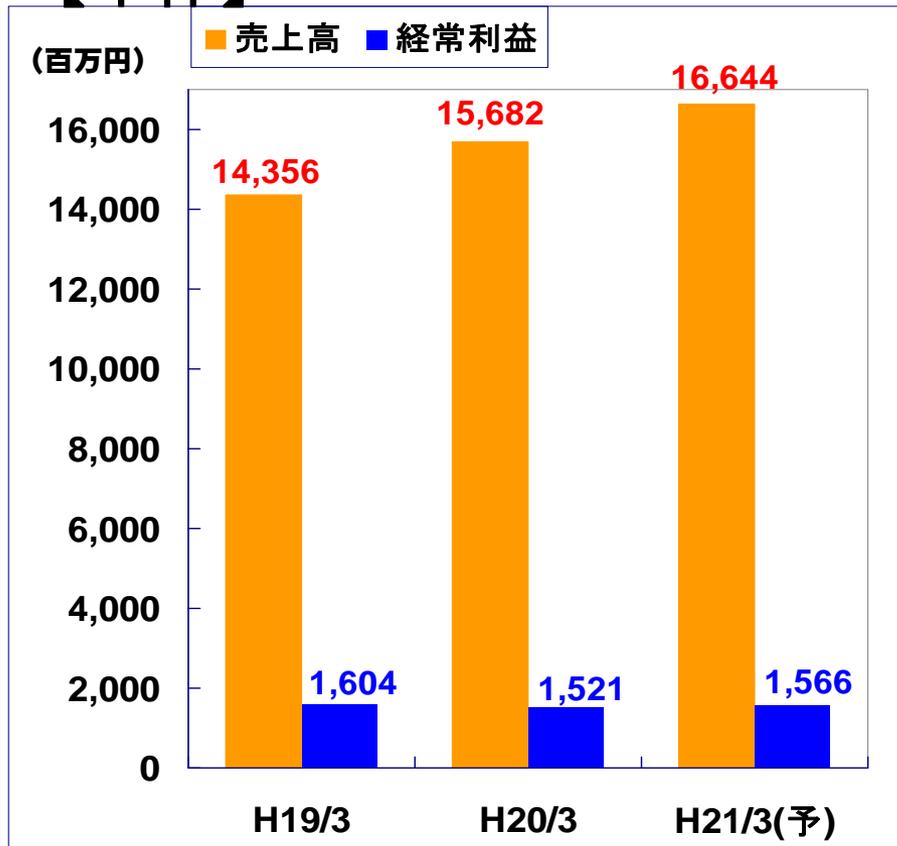
学部別塾生数構成比率(単体)



注) グラフ内の数値は全塾生数に対する各学部の塾生数構成比率(%)です。

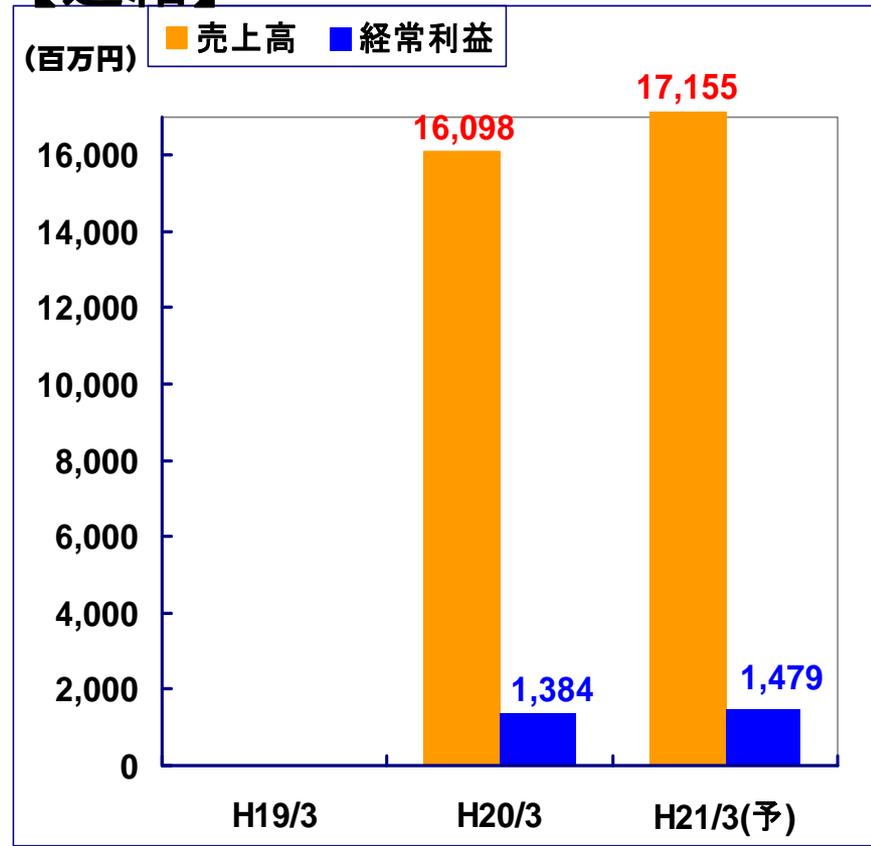
業績推移(通期単体・連結／売上高・経常利益)

【単体】



	H19／3	H20／3	H21／3(予)
売上高	14,356	15,682	16,644
経常利益	1,604	1,521	1,566

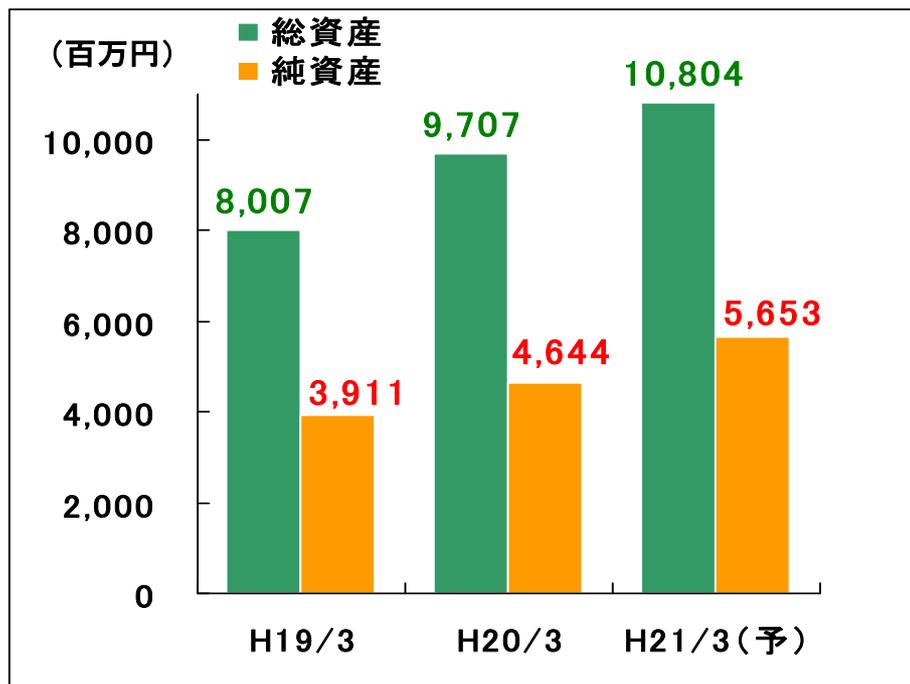
【連結】



	H19／3	H20／3	H21／3(予)
売上高	—	16,098	17,155
経常利益	—	1,384	1,479

財政状態(通期単体・連結／総資産・純資産)

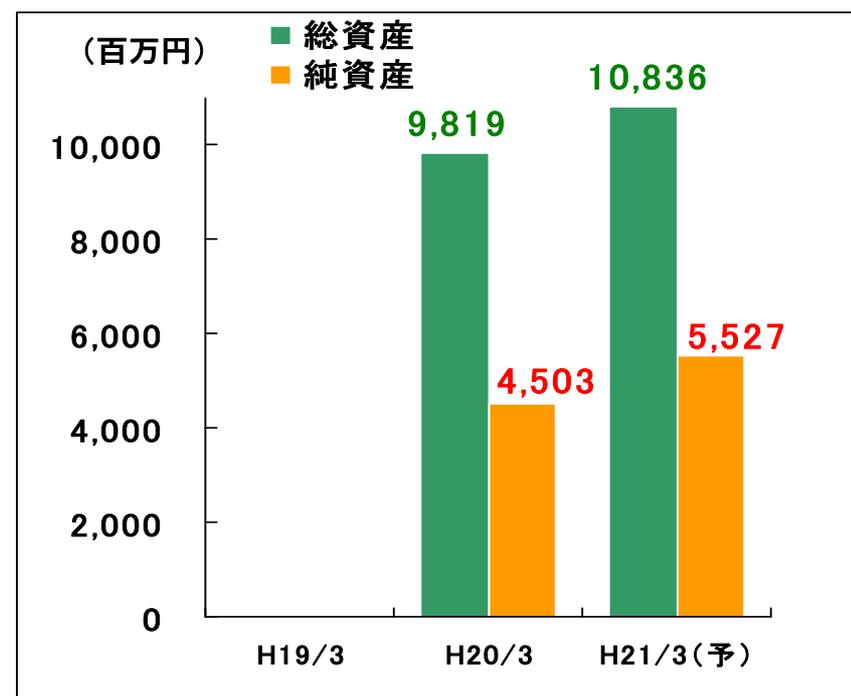
【単体】



(単位：百万円)

	H19/3	H20/3	H21/3(予)
総資産	8,007	9,707	10,804
純資産	3,911	4,644	5,653
自己資本比率	48.8%	47.8%	52.3%

【連結】



(単位：百万円)

	H19/3	H20/3	H21/3(予)
総資産	—	9,819	10,836
純資産	—	4,503	5,527
自己資本比率	—	45.8%	50.9%

経営戦略～合格実績による差別化

一目でわかる
一朝一夕で築けない価値

圧倒的な
合格実績

少子化に左右され
ない普遍的な価値

難関校への
合格実績



【2009年2月実績】

- 早慶附属高校 9年連続 全国No.1!
- 慶應女子高校 全国No.1 獲得!
- 武蔵中学 全国No.1 獲得!
- 早実中学 7年連続 全国No.1!
- 早稲田中学 2年連続 全国No.1!

(注) 上記の実績数値につきましては、平成21年2月25日20時までに確認がとれた数値です。

合格実績

高校名	2008年 合格実績	2009年 合格実績
慶應女子	50	64
早稲田実業	152	173
早大本庄	257	284
早大学院	283	291
青山学院	72	126
中央大附属	175	183
お茶大附属	7	10
筑波大附属	15	18
栄東	130	172
慶應湘南藤沢	10	15
豊島岡	85	99

中学名	2008年 合格実績	2009年 合格実績
開成	43	55
武蔵	37	56
桜蔭	33	35
女子学院	68	75
雙葉	25	34
早稲田	130	145
栄光	10	15
聖光	30	55
フェリス	10	30
浅野	38	50
浦和明の星	163	183



(注) 左表の実績数値は平成21年2月25日
20時までに確認がとれた数値です。

合格者数は当社の平常授業又は志望校別クラスに正規に在籍し、授業に参加された方のみを対象としており、模擬テスト生や講習会、正月特訓のみを受講された方は含んでおりません。



早稲田アカデミー

学習塾部門の業績拡大に向けた戦略

社会情勢

- ・構造的な少子化の進行
- ・教育施策／中高一貫校の増設
- ・ゆとり教育から学力向上へ
- ・ランキング社会
- ・インターネットの普及

- ・教育ニーズの多様化
- ・ブランド志向の高まり
- ・競争意識
- ・習い事の低年齢化
- ・IT(ネット)の活用

顧客ニーズ

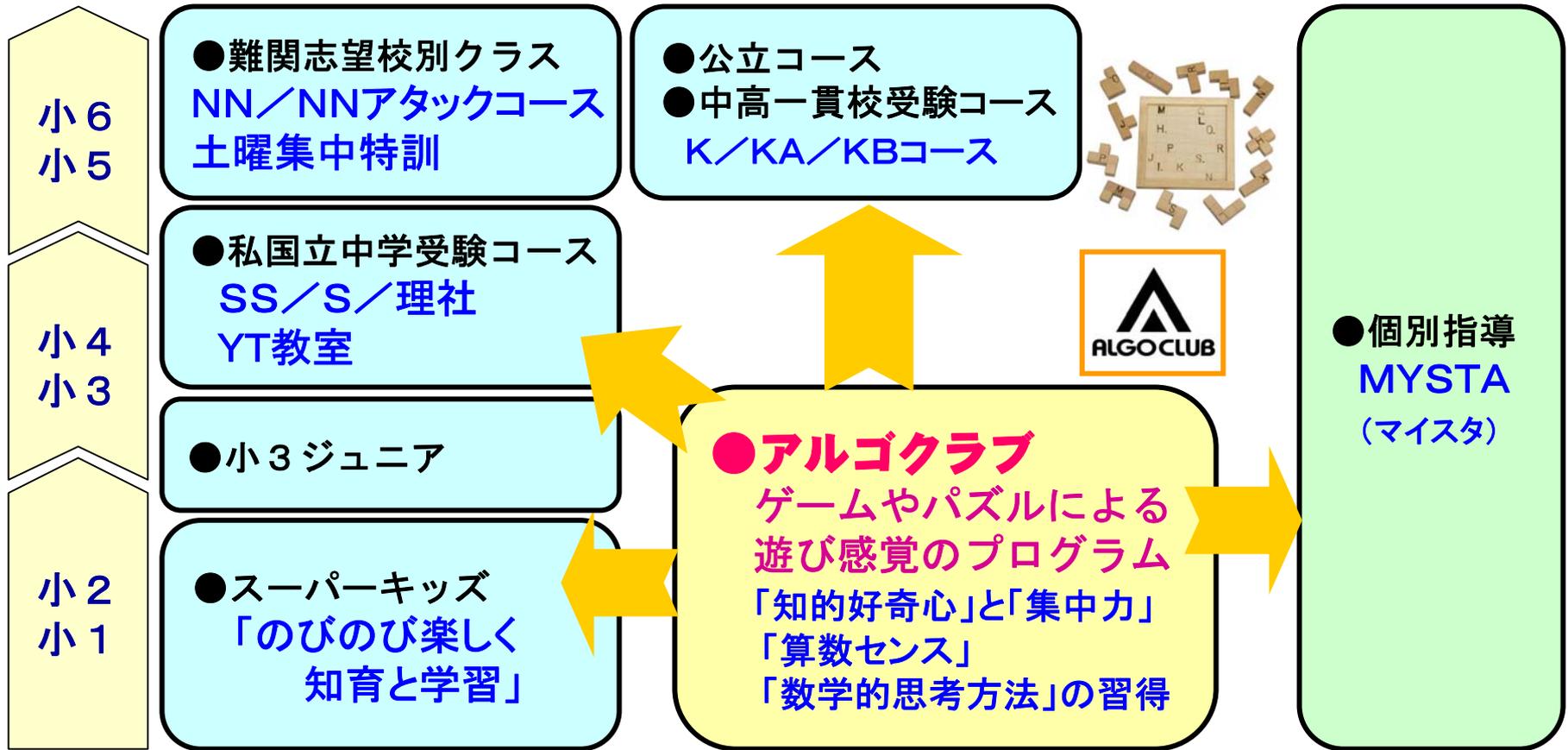
規模の拡大・専門性

■ 顧客から第一に選ばれる塾

～合格実績伸長により、業界No.1のブランドを確立

- ⇒潜在顧客層の獲得 : 低学年対象のサブコンテンツの充実
- ⇒対象顧客層の拡大 : 海外・国内の提携塾との連携強化
- ⇒リピーター獲得と合格実績伸長 : ロイヤリティが高い卒塾生

算数オリンピック数理教室“アルゴクラブ”



★本格的な受験勉強を開始する前の低学年層の獲得

★気軽に通えるコース設定で、潜在顧客層を開拓

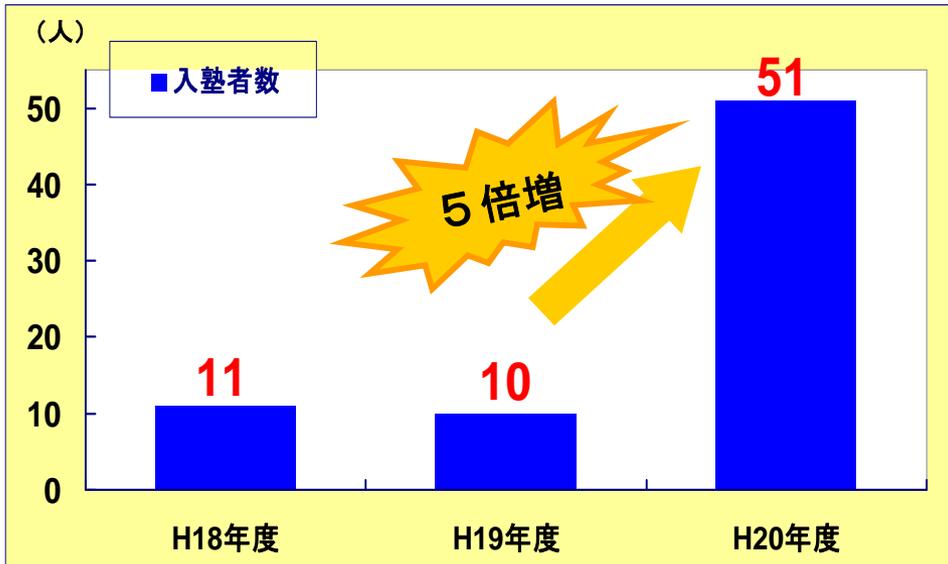
海外提携塾

◆海外提携塾との関係強化

- 志望校別NN・必勝コース通信添削講座
- オープン模試(御三家中・早慶中高)
- 海外受験講演会(海外子女向け)
- 帰国後の入塾直前対策
- 渡航先の提携塾紹介



★帰国生の入塾と合格実績伸長に寄与



平成20年5月ニューヨークにて開催の受験講演会風景



開成クラブ

◆早稲アカ開成クラブ

H20.9月新規開講

●当社へのロイヤリティーが
高い卒業生に対する継続的
フォロー

●単科ゼミ、早稲アカOBに
よるチュータリング等、
開成高校生の個別ニーズに
対応

⇒当社サクセス18の塾生獲得

⇒東大必勝コース生の獲得

難関大合格実績に貢献



《開講半年目の状況》

	一般生(当社卒業生以外)		当社の卒業生
	開成クラブ会員	内 必勝コース入塾	開成クラブ会員
高1生	3	—	7
高2生	1	—	2
高3生	49	22	12
合計	53	22	21

新たな経営基盤の確立

No.1効果
圧倒的な
合格実績



当社の指導
システムを
実証

普通の学力の
生徒を伸ばし
志望校に合格
させる教授法

「学習する空間
作り」ができる
教師を育成する
研修システム

経営資源を
活かした
新たなビジネス

社会
の
ニーズ

新たなビジネスチャンス

社会的なニーズに応える新ビジネス

学校を取巻く環境の変化

学校・教育委員会

- ・少子化⇒学校間の競争激化
- ・ゆとり教育から学力向上へ
- ・団塊世代教師の定年による
教員不足
⇒大量採用による質の低下

不安を抱える教員

- ・教員免許の更新制度導入
- ・クラス運営における諸問題
(学級崩壊、学力低下等)
- ・多様化する保護者の要求
- ・授業技術の実践的な研修不足

教員研修の需要拡大+講座の外部委託の広がり

早稲田アカデミーの「成績を伸ばす教授システム」と
「教師を育成する研修ノウハウ」を事業化



インスクール・ビジネス & 教師力養成塾

私公立学校の委託講座を受託

★H14 私立学校からの受託開始

★H17 公立学校からの受託開始

《受託実績例》

足立区教育委員会、港区教育委員会、
千代田区立九段中等教育学校、開智学園
青蘭学院、桜丘中高、淑徳中高、
戸板女子、東京女子学園、村田女子 他

★教師に「学習する空間作り」を伝授

★市の教員研修事業へのコンサルタント

《受託実績例》

東京都の区立中学校、東京都内の教育委員会
山梨県教育委員会、相模原市教育委員会、
秋田県総合教育センター、玉川学園、錦城学
園高校、佼成学園中高、 他

現役教師対象の研修事業 『教師力養成塾』

マルチキャスト“リアライビジョン”

特徴

導入・運用とも低コスト
(衛星通信の1/10)

リアルタイム配信
(臨場感と時間を共有)

大画面映像
(滑らかで高画質)

抜群の操作性
(簡便でわかりやすい)

多地点同時配信
(回線の制約なし)

双方向性通信機能

事業活用

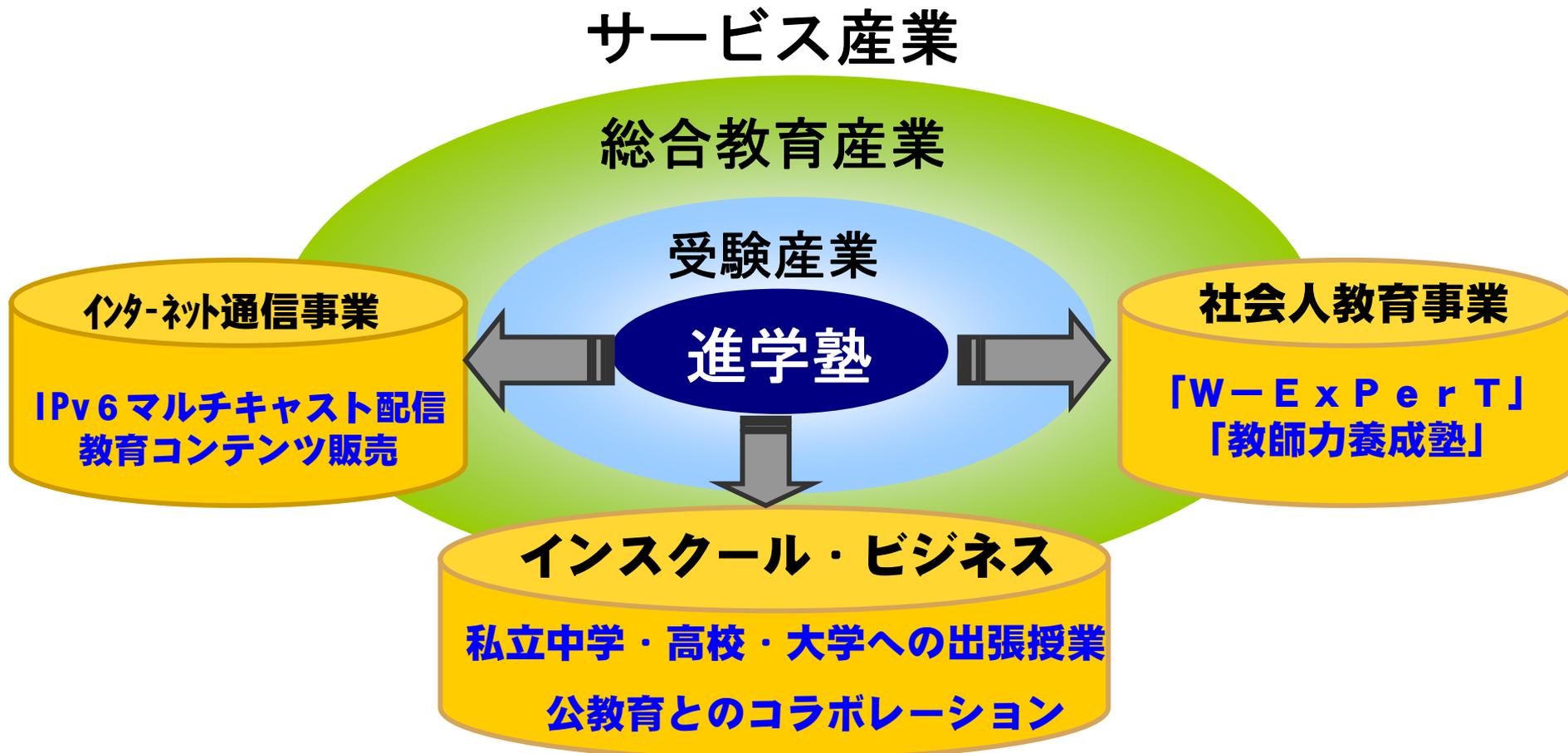
- ・リアライビジョンシステムの販売
- ・通塾生・保護者へのサービス拡充
- ・効率的な社内研修、会議の実施
- ・教育コンテンツの配信(販売)
- ・遠隔地の生徒獲得
- ・他塾との連携の可能性

※リアライビジョンを活用した特別講座の授業風景



ビジネス・フューチャー

■ 進学塾におけるNo.1ブランド確立



ご参考資料

経営成績の推移（通期／単体・連結）

【単体】

（単位：百万円）

決算期	H19/3期	H20/3期	H21/3期(予)
経営成績			
売上高	14,356	15,682	16,644
営業利益	1,610	1,522	1,567
経常利益	1,604	1,521	1,566
当期純利益	949	882	1,167
諸指標			
売上高経常利益率	11.2%	9.7%	9.4%
自己資本当期純利益率	27.5%	20.6%	22.7%
総資産経常利益率	21.1%	17.2%	15.3%
自己資本比率	48.8%	47.8%	52.3%

※上記、自己資本当期純利益率については評価・換算差額金を含んでおります。

前期比

決算期	H19/3期	H20/3期	H21/3期(予)
売上高	118.0%	109.2%	106.1%
営業利益	158.0%	94.6%	102.9%
経常利益	160.4%	94.9%	103.0%
当期純利益	190.1%	93.0%	132.3%

【連結】

（単位：百万円）

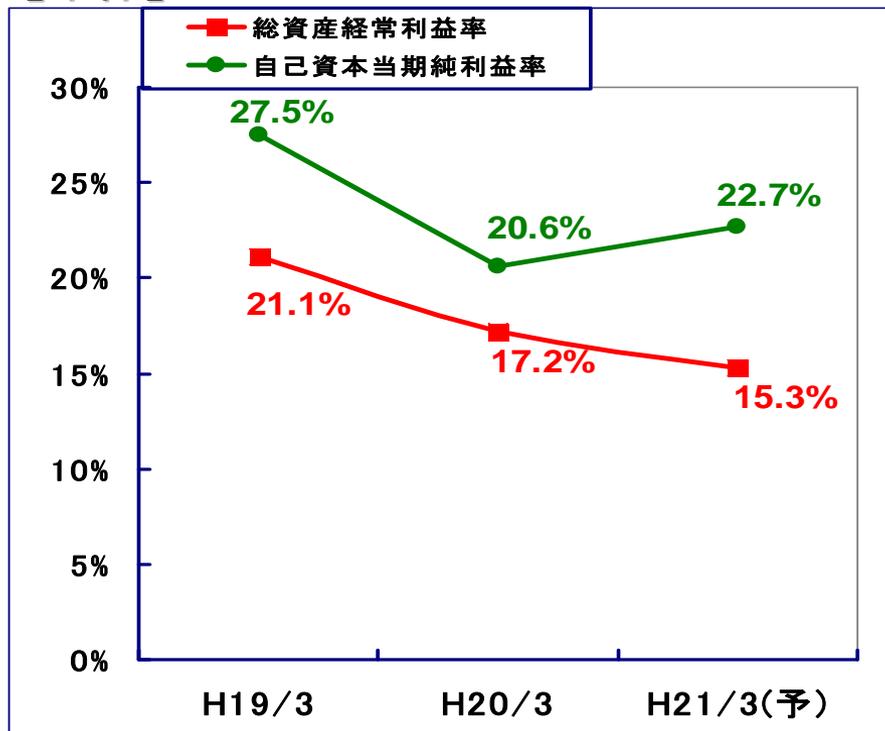
決算期	H20/3期	H21/3期(予)
経営成績		
売上高	16,098	17,155
営業利益	1,398	1,501
経常利益	1,384	1,479
当期純利益	731	1,204
諸指標		
売上高経常利益率	8.6%	8.6%
自己資本当期純利益率	16.2%	24.0%
総資産経常利益率	14.1%	14.3%
自己資本比率	45.8%	50.9%

前期比

決算期	H20/3期	H21/3期(予)
売上高	-	106.6%
営業利益	-	107.4%
経常利益	-	106.9%
当期純利益	-	164.7%

総資産経常利益率・自己資本当期純利益率(単体/連結)

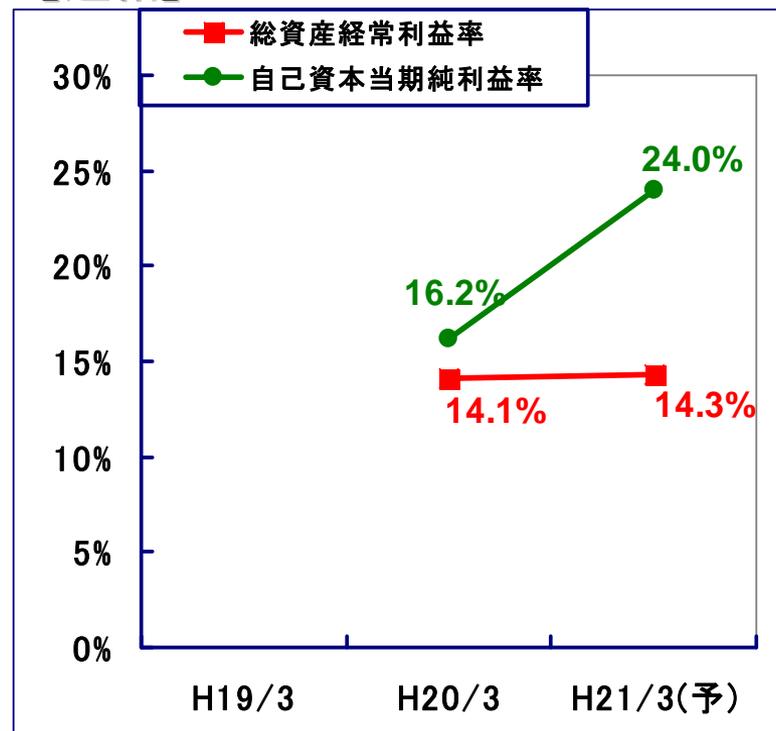
【単体】



(単位: %)

	H19/3	H20/3	H21/3(予)
総資産経常利益率	21.1	17.2	15.3
自己資本当期純利益率	27.5	20.6	22.7

【連結】



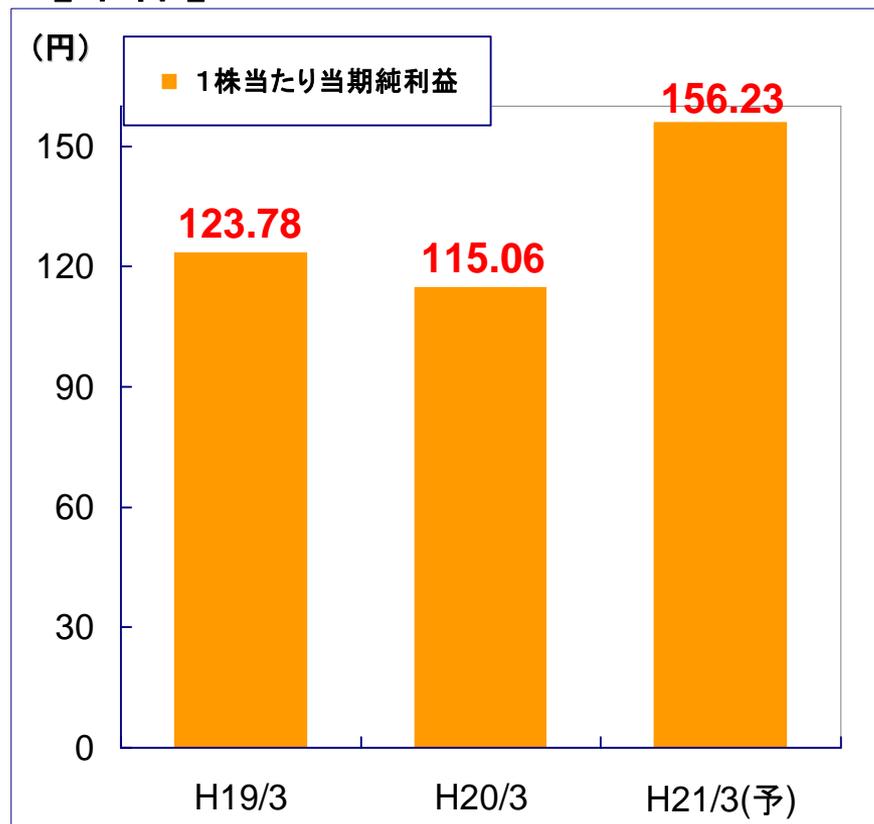
(単位: %)

	H19/3	H20/3	H21/3(予)
総資産経常利益率	—	14.1	14.3
自己資本当期純利益率	—	16.2	24.0

※上記、自己資本当期純利益率については評価・換算差額金を含んでおります。

1株当たり指標(当期純利益)(単体・連結)

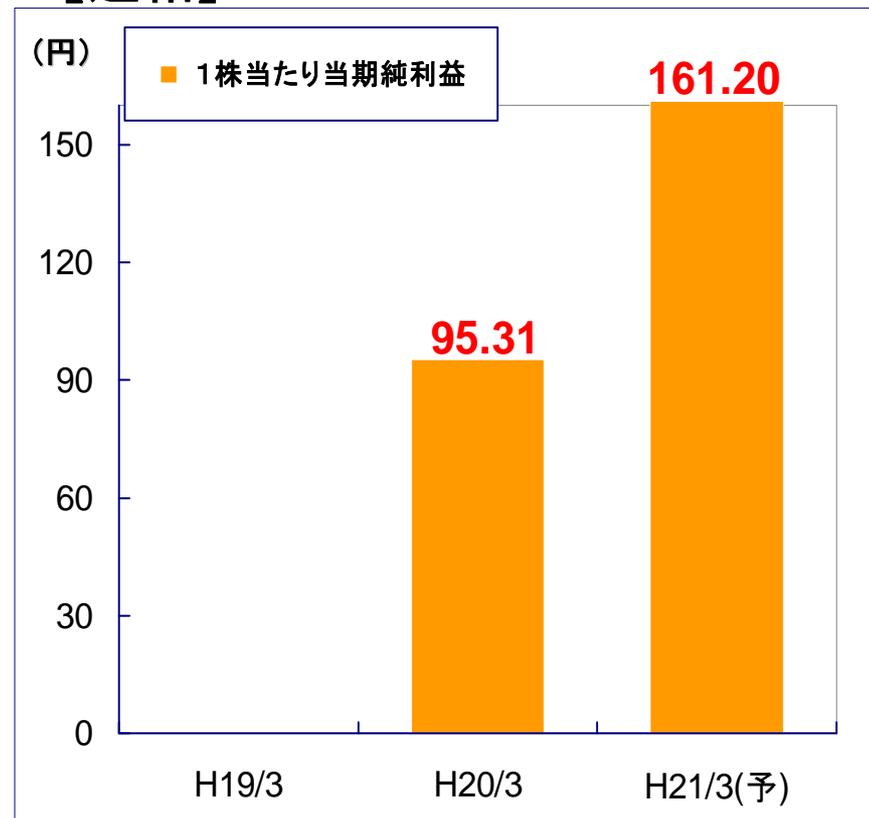
【単体】



(単位:円)

	H19/3	H20/3	H21/3(予)
1株当たり当期純利益	123.78	115.06	156.23

【連結】

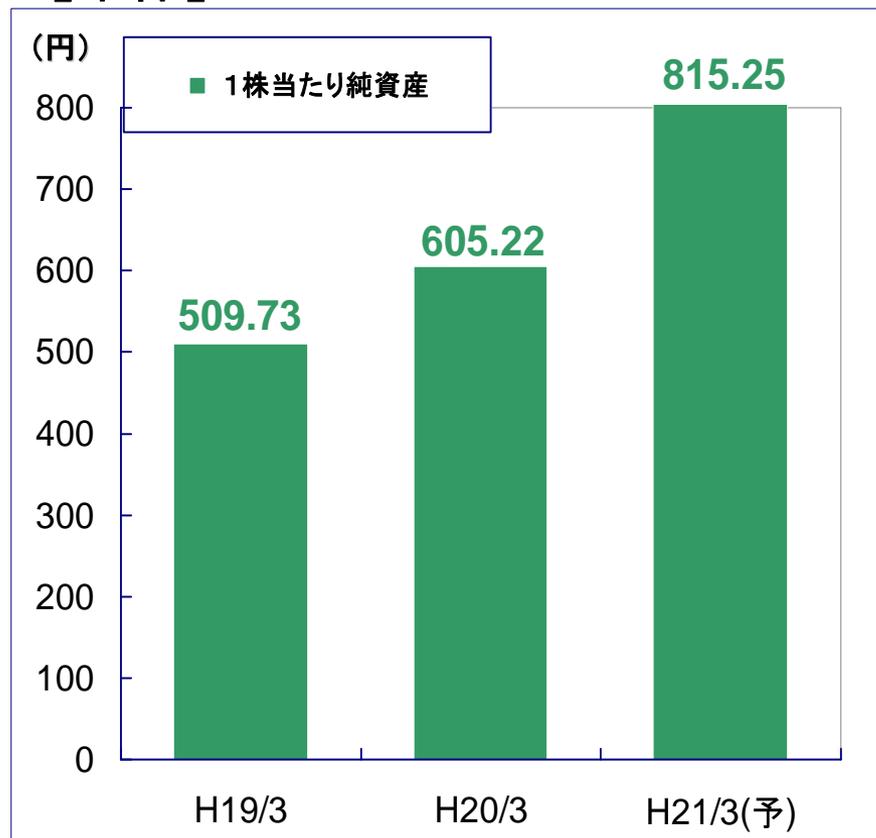


(単位:円)

	H19/3	H20/3	H21/3(予)
1株当たり当期純利益	—	95.31	161.20

1株当たり指標(純資産)(単体・連結)

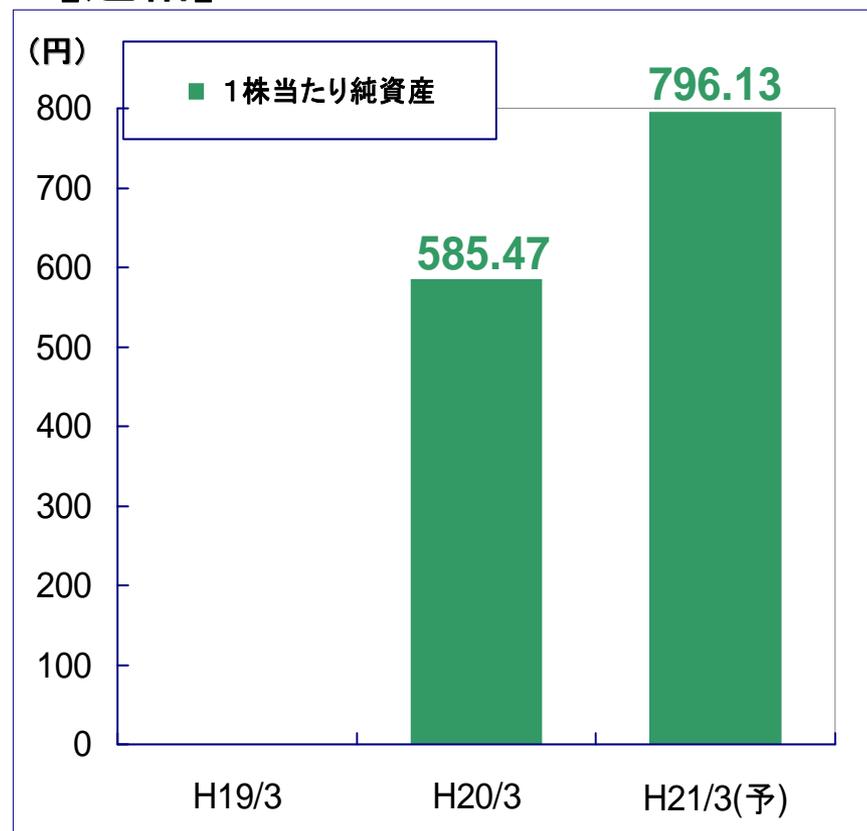
【単体】



(単位:円)

	H19/3	H20/3	H21/3(予)
1株当たり純資産	509.73	605.22	815.25

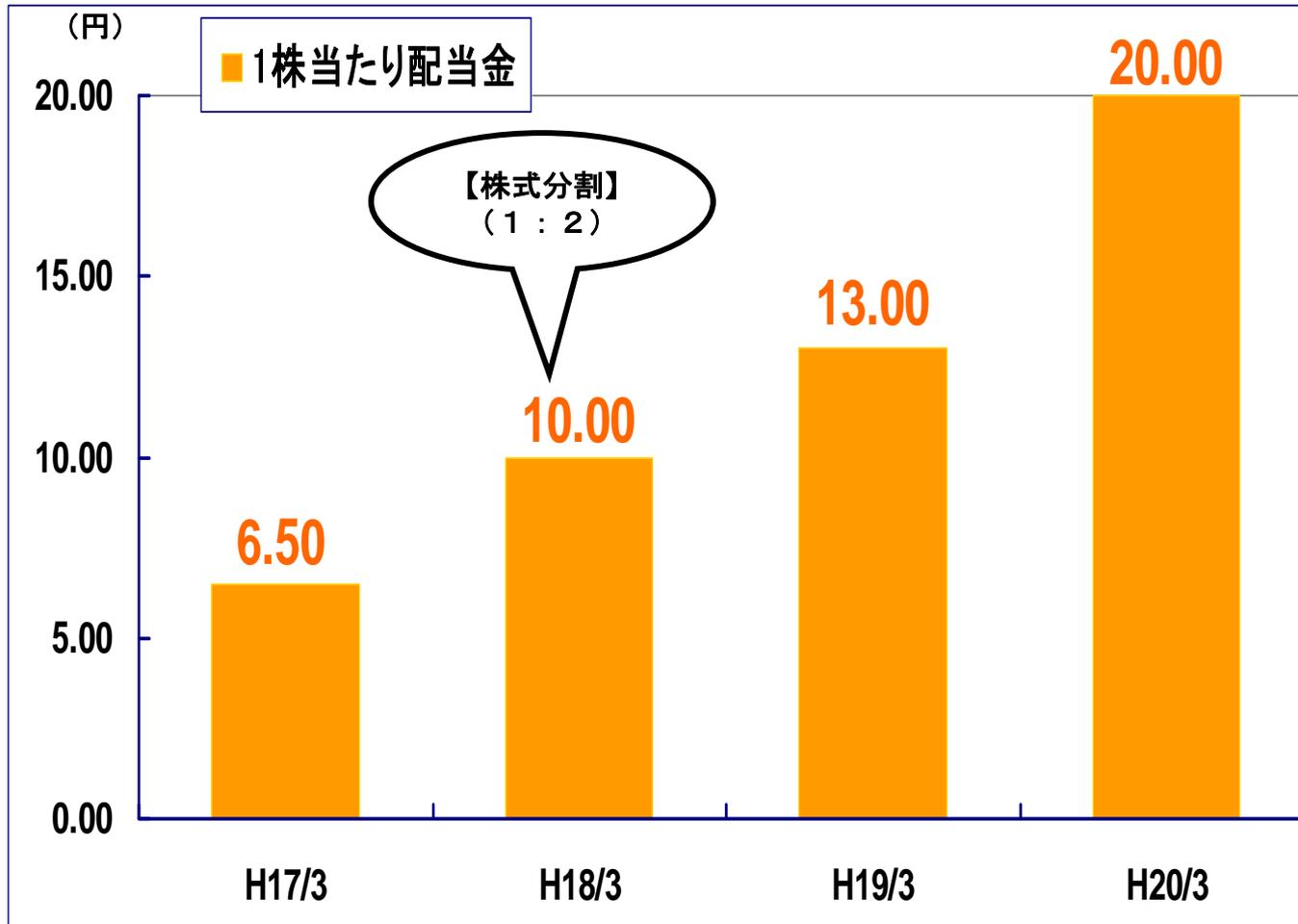
【連結】



(単位:円)

	H19/3	H20/3	H21/3(予)
1株当たり純資産	—	585.47	796.13

株主還元実績(1株当たり配当金)



【自己株式取得】
(H20/11/26)
548,500株/444百万円
(H21/2/24)
190,000株/153百万円

※平成17年10月20日付けで1:2の株式分割を実施しております。

※平成17年3月期の数値につきましては、株式分割を反映させた数値に換算して標記しております。

- ◇本資料に関する問い合わせ先：当社 総務部 総務課(03-3590-4011)
- ◇本資料に記載されている経営計画、業績見通し等につきましては、将来の予測であり、現時点で入手可能な情報や、合理的判断の根拠とする一定の前提条件に基づき当社が作成したものでございます。従いまして記載情報には、リスクと不確実性を含んでおり、実際の業績は今後、様々な要因により、予測と異なる場合がございます。
- ◇本資料は、当社の会社概要・経営戦略についての情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。投資につきましては、ご自身のご判断で行われますよう、お願い申し上げます。